課題18

26

■アイデア■

2線分s1とs2が交差するかどうか判断するプログラムをつくるために、まず、構造体pointと構造体の構造体segmentを定義する。

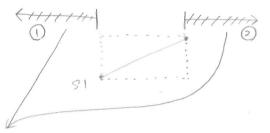
このイメージは下図の通り。



①仮想的な長方形(限界長方形)考える関数

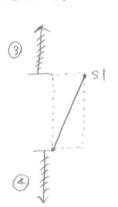
s1とs2について、各線分を対角線とした仮想的な長方形を考え、2つの長方形が重ならなければ、2線分が交差する可能性はないと判断できる。

このような関数をつくるために、下図のような考え方を用いる。



S2の7く3限界裏3形の横辺の右端の点が①の領域にあれば Xに関して 重なることは1よい。

同様に左端が②の領珠にあれば、重なることはないし、



S20つく3限界長方形の 縦辺の下の端点が ③の領域にあれば よに関して重なることはない。 同様に上の端点が一個の 令即式にあれば 章なることはない。

このときに必要となってくるのが、2線分s1とs2のそれぞれの両端点について、初めに入力された端点の×座標あるいはy座標が、次に入力されたものよりも大きければ、交換されるようにする関数である。

この関数を使うことによって、場合分けif文の内容を少なくすることができる。 その根拠は、下図の通り。

